

第3級 ビジネス文書部門筆記 サンプル問題②（制限時間15分）

1 次の各文は何について説明したものか。最も適切な用語を解答群の中から選び、記号で答えなさい。

- ① 文書の上下左右に設けた何も印刷しない部分のこと。
- ② 日本語入力システムで、変換処理に必要な読み仮名に対応した漢字などのデータをおさめたファイルのこと。
- ③ 入力した文字列などを行の右端でそろえること。
- ④ 読み込んだ文書データを同じファイル名と拡張子で保存すること。
- ⑤ 出力装置の一つで、文字や図形などを印刷する装置のこと。
- ⑥ 磁性体を塗布した円盤を組み込んだ代表的な補助記憶装置のこと。
- ⑦ 画面上で、日本語入力の状態を表示する枠のこと。
- ⑧ デスクトップ上のアプリケーションソフトの表示領域および作業領域のこと。

【解答群】

- | | | |
|-------------|-------------|------------|
| ア. 辞書 | イ. ウィンドウ | ウ. ハードディスク |
| エ. 余白（マージン） | オ. 上書き保存 | カ. プリンタ |
| キ. 言語バー | ク. 右寄せ（右揃え） | |
-

2 次の各文の下線部について、正しい場合は○を、誤っている場合は最も適切な用語を解答群の中から選び、記号で答えなさい。

- ① 日本語入力システムによるかな漢字変換で、漢字に1文字ずつ変換することを均等割付けという。
- ② 全角文字とは、日本語を入力するときの標準サイズとなる文字のことである。高さと同幅が1:1の正方形になる。
- ③ 書式設定とは、画面上のどの位置からでも開くことができるメニューのことである。
- ④ フォントサイズとは、文字ごとに最適な幅を設定するフォントのことである。
- ⑤ 文字やオブジェクトを切り取り、別の場所に挿入する編集作業をコピー&ペーストという。
- ⑥ 印刷前に仕上がり状態をディスプレイ上に表示する機能のことをドライブという。
- ⑦ IMEとは、日本語入力のためのアプリケーションソフトのことである。
- ⑧ OHPやプロジェクタの提示画面を投影する幕のことをアイコンという。

【解答群】

- | | | |
|---------------|------------------|-------------|
| ア. ポップアップメニュー | イ. 印刷プレビュー | ウ. スクリーン |
| エ. 横倍角文字 | オ. 単漢字変換 | カ. 太字（ボールド） |
| キ. カット&ペースト | ク. プロポーションアルフォント | |
-

3

- ① 〔**ア**. ショートカットキー **イ**. ファンクションキー〕とは、キー操作において、特定の操作を素早く実行する、複数のキーの組み合わせのことである。
- ② ビジネスでの業務に直接関係のない、折々のあいさつや祝意などを伝える文書のことを〔**ア**. 取引文書 **イ**. 社外文書 **ウ**. 社交文書〕という。
- ③ 〔**ア**. Insert **イ**. NumLock〕とは、「上書きモードの ON/OFF」を切り替えるキーのことである。
- ④ 記号 & の名称は、〔**ア**. パーセント **イ**. アステリスク **ウ**. アンパサンド〕である。
- ⑤ 「まずは、～のごあいさつまで。」などと、本文を締めくくる一文のことを〔**ア**. 後付け **イ**. 末文 **ウ**. 別記事項〕という。
- ⑥ 〔**ア**. 受信簿 **イ**. 発信簿〕とは、外部から受け取った文書の日時・発信者・受信者・種類などを記帳したものである。
- ⑦ 通常の郵便物や荷物に優先して、迅速に送達される郵便物のことを〔**ア**. 親展 **イ**. 速達 **ウ**. 簡易書留〕という。
- ⑧ 読点とは、〔**ア**. 。 **イ**. 、 〕である。

4

ア. 御中 イ. 各位 ウ. 殿

ア. イ. ウ.

ア. 拝復 イ. 拝啓 ウ. 謹啓

ア. 宛 イ. 行 ウ. 様

ア. Prt Sc

 イ. Tab

 ウ. Alt

$$\text{CO}_2^\Lambda$$

ア. CO_2 イ. CO^2 ウ. CO_2

第3級 ビジネス文書部門筆記 サンプル問題②（制限時間15分）

5 次の表の①～⑩の中に入る漢字または読みとして、最も適切なものを解答群の中から選び、記号で答えなさい。ただし、音訓の読みが複数ある場合はその一つを記してある。また、活用語の読みは送り仮名を含む終止形になっている。

番号	漢字	音読み	訓読み
例	担	たん	かつぐ
1	優	①	やさしい
2	響	きょう	②
3	③	ちょう	いどむ
4	舌	④	した
5	暇	か	⑤
6	⑥	そく	うながす
7	履	⑦	はく
8	餅	へい	⑧
9	⑨	きよ	ゆるす
10	訃	⑩	

【解答群】		
ア. ひま	オ. ふ	ケ. 促
イ. もち	カ. ゆう	コ. 許
ウ. ぜつ	キ. せい	サ. 疑
エ. り	ク. ひびく	シ. 挑

6 次の各文の〔 〕の中から、現代仮名遣いとして最も適切なものを選び、記号で答えなさい。

- ① 注目された試合は、予想〔ア. どうり イ. どおり〕の展開となった。
- ② 遠くの空に〔ア. いなずま イ. いなづま〕が見えた。
- ③ 誠に惜しむらく〔ア. は イ. わ〕連続記録が途切れたことだ。

7 次の各文の下線部の読みを、常用漢字表付表に従い、ひらがなで答えなさい。

- ① 神前で祝詞を上げる。
- ② 今年の七夕でも、たくさんの短冊^{たんざく}が飾られた。
- ③ 新しい眼鏡を買った。

8 次の＜A＞・＜B＞の各問いに答えなさい。

＜A＞次の各文の〔 〕の中から、ことわざ・慣用句の一部として最も適切なものを選び、記号で答えなさい。

- ① 彼は会議の中で、核心〔ア. の イ. を〕突く意見を述べた。
- ② 窮地に立たされて、藁^{わら}に〔ア. は イ. も〕すがる思いだ。

＜B＞次の各文の下線部の読みを最も適切なものを選び、記号で答えなさい。

- ③ この試合に勝って、雪辱〔ア. せつじょく イ. ゆきはじ〕を果たすつもりだ。
- ④ 間髪〔ア. ぱつ イ. ぱつ ウ. はつ〕を入れず、緊急対策を実施した。